会 議 録 (要 旨)

会議の名称	第5回戸田市スポーツセンター基本構想策定委員会
開催日時	令和7年5月26日(月)午前9時30分～午前10時30分
開催場所	戸田市役所 7階 第5委員会室
出席者氏名	<p>学識経験者(日本薬科大学特任教授兼埼玉県スポーツ協会専務理事)久保 正美</p> <p>学識経験者(拓殖大学教授)松橋 崇史</p> <p>学識経験者(平成国際大学専任講師)秋本 成晴</p> <p>戸田市スポーツ協会 熊木 照明(代理出席)</p> <p>戸田市スポーツ少年団 須田 真司</p> <p>戸田市レクリエーション協会 山崎 雅俊(代理出席)</p> <p>戸田市スポーツ推進委員連絡協議会 平野 秀明</p> <p>公益財団法人戸田市文化スポーツ財団 赤坂 直樹</p> <p>戸田市小学校体育連盟 武藤 昌博</p> <p>戸田市中学校体育連盟 渡部 淳子</p> <p>戸田市 副市長 豊島 浩明</p> <p>戸田市企画財政部長 渡邊 昌彦</p> <p>戸田市市民生活部 秋元 幸子</p> <p>戸田市環境経済部長 細井 高行(代理出席)</p> <p>戸田市健康福祉部長 櫻井 聡</p> <p>戸田市都市整備部長 早川 昌彦</p> <p>その他市長が必要と認める者 荘 良明</p>
事務局	市民生活部次長、(文化スポーツ課)戸田市スポーツセンター再整備プロジェクトチーム、パシフィックコンサルタンツ株式会社
議 題	<p>(1)基本構想のコンセプト、基本方針の検討</p> <p>(2)基本構想策定に向けた今後の論点(既存施設)</p>
会議結果	基本構想のコンセプト・基本方針、再整備の方向性の大枠について、齟齬がないことを確認した。今後検討を行う「その他の施設・機能」なども考慮しながら、基本構想作成に向けて引き続き検討を進めることとした。
会議の経過	別紙のとおり
議事録確定	令和7年6月6日 委員長 久保 正美

(会議の経過)

発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	開会
事務局	今年度からの委員の紹介
委員長	議題(1)基本構想のコンセプト、基本方針の検討について説明をお願いしたい。
事務局	議題(1)基本構想のコンセプト、基本方針の検討について説明。
委員長	基本構想のコンセプト、基本方針の検討について意見などをお願いしたい。
	意見等特になし
委員長	議題(2)基本構想策定に向けた今後の論点(既存施設)について説明をお願いしたい。
事務局	議題(2)基本構想策定に向けた今後の論点(既存施設)について再整備の方向性、アリーナ整備の方向性、その他施設等の方向性について説明。
委員長	アリーナの形状について、現在の第1競技場は正方形に近い形状となっている。以前は正方形型の体育館もあったかと思うが、最近のアリーナはコート面数が確保できるということなどもあり、長方形型が多い印象である。形状の違いによる競技運営上などでの影響についてはどのように考えているか。
事務局	武道の試合などのように真ん中で競技を行い、それを周りから見るといような利用では正方形の方が見やすいという点はあるかもしれない。ただし、多くの競技ではコートに長短の方向があるため、現在では長方形で整備するところが圧倒的に多いと考えている。
委員長	確かに武道館は正方形が多い印象である。他に意見はあるか。
委員	現在の第3競技場は卓球場であるが、再整備後も卓球台は常設と考えているか。
事務局	基本的には常設利用を考えているが、災害時の利用も含め、イベントなど様々な利用ができるよう、移動式にできればと考えている。
委員	それでは収納するための器具庫のようなスペースを設けるイメージか。
事務局	そのように考える。
委員	陸上競技場について、近隣住民との協議も必要かと思うが、ナイター設備の設置についてはどのように考えているか。
事務局	ナイター設備がどのくらいの高さを要するかにもよるが、陸上競技場にはヘリコプターが離着陸する予定であるため、高さの制限にかからないことが第一条件である。また、インフィールドをどのように利用するかが、ナイター設備の要件になると考えている。
委員	トレーニング室について、必ずしもスポーツセンターにトレーニング機能を集約することが望ましいとは限らないとあるが、現状より大きなトレーニング室は必要ないので

	は、ということか。
事務局	民間トレーニング施設を踏まえ、市全体のバランスを考慮していくと、そのような考えである。
委員	テニスコートの利用率が高いが、雨や悪天候で使用できないことがしばしばある。そのような中で屋根を設置するという考えはあるか。熱中症対策の一つにもなり、子ども達も安心して利用できるのではないか。
事務局	テニスコートを都市公園内に整備した場合、屋根の設置については建蔽率の制限がかかると思われる。一方、雨天や真夏時に現在は第1競技場でテニス教室を行っていることもあり、必要性がないわけではないと感じている。屋内施設の整備状況を踏まえながら屋根が必要かどうか、費用面含めて今後考えていきたい。
委員長	県内に屋根付きテニスコートはあるか。
事務局	熊谷ドームではテニスを行っているが、熊谷ドームは屋内とも言える。公営で屋根付きはないように思う。
委員長	民間企業では実際に整備されており、今後、猛暑や熱中症などを考慮すると必要があるかもしれない。
委員	基本構想の中に、災害時だけでなく、熱中症などのことなども含めた「安全面」に関する文言を入れても良いかもしれない。
事務局	コンセプトや基本方針などの中で、市民がスポーツを実施していくにあたっての安全面について、文言として入れていきたい。
委員	アリーナについて、現在の第1競技場はバドミントンコート8面をとってもコートラインから壁まで余裕があり、利用者にとって競技しやすい環境である。他市のアリーナでは余裕がなく危ないこともある。再整備する際、面数を確保するためにコート外のスペースを減らすのは良くないと思う。いまぐらいのスペースは確保してほしい。
事務局	パラスポーツ、特に車いすバスケットボールなどで、コート外のスペースが必要とされている。整備費などの兼ね合いもあるが、コート外の余白はできるだけとれるように考えていきたい。
委員	屋外のトイレについて、現状は屋外施設利用者も屋内のトイレを利用している状態であるが、屋外トイレの規格など、決まったものはあるか。
事務局	現在の施設にない機能については、次回の議題としたい。実際に屋内外の利用者の動線が混じることで施設運営上の混乱が生じていることは認識している。屋外施設利用者向けの器具庫やトイレ・更衣室など、どのような規模や仕様、設置方法が効果的か、次回の委員会で議論していきたいと考えている。
委員	方向性のなかで「多様な利用者に配慮した施設」とあるが、車椅子対応やそれ以外の障がいへの対応も含め、障がい者の利用は屋内外で想定しているか。

事務局	バリアフリー対応については、方向性の中の文言で対応していると認識している。実際にスポーツを行っている方から意見を聞くことが大事であり、これまでに障がい者スポーツ関係の方々にヒアリングを行っており、今後も必要な機能や施設面について聞いていきたいと考えている。ベースとしては、障がい者の方に配慮したトイレであったり、通路の幅や広さなど、現在のバリアフリーの仕様を想定している。
委員	サブアリーナの方向性についてはどのような検討をしているか。
事務局	多目的に利用できるサブアリーナが必要であることを前提とし、現在第2競技場で行っている競技については、実施の可能性をフレキシブルな仕様やコスト面も踏まえて次回検討していく。
委員長	新しい委員もいらっしゃるため、都市公園と高架下の扱いについて再度説明していただきたい。
事務局	都市公園と高架下の扱いについて説明。
委員	暑さの影響から、春の運動会の時期が早まっている。気候による理由で、午前中開催で終わらせる学校が増えてきている。秋開催についても、これまでの9月から11月に時期を移している学校もでてきている。水泳指導についても、暑さにより授業ができないという話まであり、気候が良いときに行いたい、時期が定まらない現状である。屋外の施設は休憩できる場所などを考慮していただきたい。
委員	次回の議題かもしれないが、多目的に利用できるサブアリーナを考えているという話があったが、限られた空間を有効活用できるよう、体操ができたり、ダンスができたり、小さな子どもが遊べるキッズパークのようなものがあったり、複合的な施設が考えられるとよい。
委員長	スポーツ以外の機能ということで、コミュニティ・交流機能という話があるが、スポーツ施設でフレキシブルな運用によるコミュニティ醸成を促している事例などについて、次回委員会までに事前に情報を集めておいた方がよいと思う。どうしてもスポーツ施設は競技者・競技団体などが利用しやすい施設・運用になりがちであり、その中でコミュニティ・交流機能を入れようとする、会議室の活用などにとどまってしまう例が多い。もう少し幅広に検討していければと良いと考えている。
委員	戸田競艇場にはモーヴィという子どもの屋内遊び場がありとても人気だが、今後そのような施設の設置の可能性は考えられるか。
事務局	子どもたちがスポーツをする以外でも来られるような施設、という視点は重要であると認識している。モーヴィは屋内施設であるが、屋外なども考えらえる。新しい機能ということで、次回委員会の中で、公園機能なども含めながら検討していきたい。
事務局	その他・連絡事項

	<p>次回の委員会は、7月頃を予定している。議題としては、今回取り上げていない施設機能のうち、アンケートやヒアリング、事例視察より検討が必要と思われるものや基本構想の素案について検討を行いたいと思っている。現在想定している論点は、スポーツ機能で器械体操、アーバンスポーツ、相撲、それ以外でコミュニティ醸成に資する施設機能や、屋上利用、公園について取り上げる予定である。日程調整の連絡をさせていただく。</p>
事務局	閉会